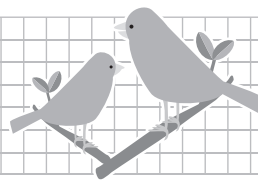


話題の広場



中央会事業より

第17回中小企業団体ゴルフ大会を開催

10月4日(金)、秋田市の「秋田カントリークラブ」において、第17回中小企業団体ゴルフ大会を開催しました。このゴルフ大会は、会員や関係機関相互の親睦・交流を目的に毎年開いているもので、今回も多く企業の企業や会員組合から協賛をいただきました。

当日は、さわやかな秋晴れで、絶好のゴルフ日和となり、県内各地から参加した39名は自慢の腕を競い合い、大自然の中でのプレーを楽しんでいました。

大会の結果、横手たばこ販売協同組合の遠藤敬氏がネット71.2で優勝しました。

プレー終了後には表彰式が行われ、参加者がお互いの健闘を讃え合い、親睦を深めました。



【優勝した遠藤敬さん(右)】

【結果】

優勝	遠藤 敬 氏(横手たばこ販売協同組合)
準優勝	佐々木隆俊 氏(一般社団法人秋田県貿易促進協会)
第3位	初山 育夫 氏(秋田県環境整備事業協同組合)
B G賞	森田 真澄 氏(男鹿南秋生コンクリート協同組合) 77

ボランティア活動に取り組んでいます ～雄物川河口海岸線クリーンアップに参加～

10月12日(土)、秋田市新屋の雄物川河口海岸線で開催されたクリーンアップに本会職員20名が参加しました。これは、NPO法人秋田パドラーズが主催したもので、本会は昨年に引き続き、ボランティア活動の一環として参加しました。

当日は、秋田市出身の歌手・高田由香さんも駆けつけ、強風と雨が降る大荒れの天候の中、ゴミ拾い用のトンゴとゴミ袋を手にそれぞれがゴミ拾いを行いました。参加者約280人で2tトラック6台分程度のゴミが回収されました。

一見すると、ゴミがそれほど多いようには見えませんが、実際にクリーンアップを行うと、13tものゴミがあったという事実には驚き、改めて環境問題を考えるきっかけとなりました。



【クリーンアップに参加した本会職員】

アラカルト ● a la carte ●

■記念講演及び記念式典を開催 ～秋田県トラック運送事業(協)・秋田県物流センター(協)～

10月11日(金)、秋田市の「秋田キャッスルホテル」において、秋田県トラック運送事業協同組合(齊藤正敏理事長)の創立50周年並びに秋田県物流センター協同組合(同理事長)の創立20周年記念講演・式典・祝賀会が盛大に開催され、本会塩田会長の他関係者等約90名が出席しました。

秋田県トラック運送事業協同組合は、県内の運送業者が共同受注や共同配車を行うことを目的に昭和38年に設立、また、秋田県物流センター協同組合は、運送業者の窓口を一本化し、荷物を迅速かつ正確に配送すること等を目的に、平成5年に設立されました。

当日は記念式典に先立ち、記念講演が行われ、前防衛大臣の森本敏氏が「国際情勢と日本の課題について」、外交問題になっている中国



【記念式典の様子】

や韓国との関係に触れ、「(中国・韓国には)断固として譲歩する必要はない。主張すべきところは主張すべきである。」と述べ、持論を展開しました。

その後、記念式典が行われ、長年両組合の運営に貢献した組合員に感謝状が贈られた後、本会塩田会長はじめ来賓から祝辞が述べられました。

引き続き、祝賀会が開催され、和やかな雰囲気の中で懇談され、盛会のうちに終了しました。

■創立25周年記念式典・祝賀会が開催される ～仙北中央自動車協業組合～

10月25日(金)、大仙市中仙の「農村環境改善センター」において、仙北中央自動車協業組合(伝農善亮理事長)の創立25周年記念式典・祝賀会が開催され、関係者等約120名が出席しました。

当組合は、車検・定期点検整備の一部協業化による、組合員企業の経営基盤の確立とコスト削減を目的に平成元年に設立されました。

記念式典では、伝農理事長挨拶の後、組合に長年功労がある役員等に表彰状が贈呈された他、高橋浩也秋田運輸支局長等の来賓から祝辞が述べられました。

引き続き、祝賀会が行われ、秋田県自動車整備協業組合連絡協議会の石川会長の乾杯で宴に入り、終始和やかな雰囲気の中で懇談され、盛会のうちに終了しました。



【記念式典の様子】

支援団体活動レポート

ブロック組合士協議会30周年記念大会及び研修交流会が開催される ～秋田県中小企業組合士会～

9月27日(金)、宮城県仙台市において、東北・北海道ブロック組合士協議会30周年記念大会及び研修交流会が開催され、秋田県中小企業組合士会(堀川深雪会長)からは11名が参加しました。

視察研修では、仙台港運送事業協同組合など3か所を訪れ、東日本大震災の津波で被災した当時の様子や、営業再開に至るまでの話を聞きながら見学しました。

その後、30周年記念大会が行われ、出席者全員で中小企業組合士行動指針を斉唱しました。記念講演では、全国中小企業団体中央会の加藤篤志理事兼事務局長から、「組合士の歩みと役割について」と題して講演が行われ、加藤氏は、「組合の健全な発展のため、組合運営を熟知している者が自ら組合運営を助け、活動を支援していく者を育成する制度として、中小企業組合士制度がスタートした。各組合が組合制度の中で発展していくために、外側からは中央会が、内側からは組合士が、ともに組合運営を支援すべきである。」と述べられ、組合士制度の重要性について、改めて考えさせられる貴重な機会となりました。



【30周年記念大会の様子】

平成25年度女性職員セミナーを開催 ～秋田県中小企業団体事務局協議会～

10月17日(木)、秋田市の「ホテルメトロポリタン秋田」において、秋田県中小企業団体事務局協議会(佐藤弘幸会長)主催の平成25年度女性職員セミナーが開催され、30名が出席しました。

今回は、料理研究家の高堂路子氏より、『美容と健康は食生活から』と題して講演が行われ、講師からは「現代は、普通の食事でほとんどの栄養が摂取できる。大切なのはバランスであり、塩分の摂りすぎと、果物を十分に摂ることさえ気をつければ、必要以上に心配することはない。」とのアドバイスがあり、参加者は熱心に聞き入っていました。

また、講演終了後に行われた交流会では、新たな試みとしてテーブル毎に「テーマ」を用意し、それについて自由に意見を出し合う「ワールドカフェ」が開催され、各テーブルとも非常に活発な意見交換が行われました。

当協議会では、今回出された意見を今後の女性セミナーの内容に反映させていく方針です。



【積極的に交流する参加者】



【佐々木理事長】

【組合の紹介・PR】 現在、道の駅など県内各地に、農産物及び農産物加工品等の直売所が設置され、生産者が直接消費者に商品を提供する機会が増加しています。これは、食の安心・安全を重要視するなど消費者意識の変化が背景にあると考えられます。

このように消費者意識等の社会環境が変化する中で、生産者が自ら生産する農産物に独自の付加価値をつけ、既存の道の駅や直売所等との差別化を図り、共同販売事業を通じて、組合員の経済的地位向上を図るとともに、働く場を確保することを目的に当企業組合を設立しました。

設立にあたっては、由利本荘市大内を拠点に活動している農事組合法人新田水稲生産組合の仲間の一部も組合員となり、これまで以上に連携を強め、地域経済の活性化に寄与してまいります。

【理事長から一言】

組合員が生産した米やジャンボにんにく、果樹等の販売を行う他、その加工品の開発まで行っていきます。

また、現在のロシア・沿海州周辺は中世には渤海国として、本県との交易が行われていた記録が残っていることから、将来的には、沿海州産の「はちみつ」などの輸入販売を通じて、中世の「北の海道」の復活を目指していきたくと思っています。

- 所在地 秋田市千秋矢留町6番30号
- 代表理事 佐々木 三知夫
- 出資金 1,300,000円
- 組合員数 6名
- 主な事業 農産物、農産物加工品の販売
- 成立年月日 平成25年10月18日



組合ティールーム 秋田県稲庭うどん協同組合

理事長 佐藤 正明 さん

○業界の現状について

当組合は、稲庭うどん製造業者が一致協力し、品質向上とブランド商品の確立を目的に、平成13年10月に設立しました。主な事業は、共同購買や共同販売、共同検査等です。

ここ数年は贈答用の需要が伸び悩んでいますが、インターネットの普及により新たなビジネスチャンスも広がっています。組合としても時代の変化に応じた取り組みが必要と感じております。

○理事長としての抱負について

目標は、「稲庭うどん」ブランドを全国へそして世界へ発信していくことです。そのために、組合として地域団体商標の取得を目指しています。稲庭うどんの産地としてブランドを守る為に、各組合員が同じ方向に向かって取り組んでいきたいと考えております。また、2年前から関係各所の協力の下に「全国まるごとうどんEXPO」を開催しています。このイベントを通じて、秋田県や稲庭うどんを全国に発信し、交流人口を増やすことで、地域に貢献していきたくと思っています。

○座右の銘について(普段心がけていること)

私が大切にしている言葉は「進化と継承」です。変えられるものは時代に即して「進化」をしていく必要があります。逆に変えてはならない歴史・伝統は次の世代に確実に「継承」していく事が大切であると考えております。また「不動心」も大事にしています。会社のリーダーである経営者は、これだけはゆずれないという「ぶれない心」が必要だと思っています。

○趣味について

趣味はゴルフです。プレーするために計画的な体力づくりを行っています。また、プレーにおいても失敗したときにこそ、いかにリカバリーするかの方法を考えるのは、商売における決断力や判断力を磨くうえでも共通するところが多いと感じています。



2013年度グッドデザイン賞に県内から14件が受賞【秋田県】

10月1日に、公益財団法人日本デザイン振興会から2013年度グッドデザイン賞が発表されました。グッドデザイン賞は1957年(昭和32年)に創設され、日本を代表するデザインを評価・推奨する世界的に有名な賞です。

商品、建築、プロジェクト等、幅広い分野から応募があり、外見だけでなく、使いやすさや環境への配慮等さまざまな観点から審査がなされ、「よいデザイン」が社会へ発信されています。

このたび、秋田県内からは過去最高となる14件が受賞の榮譽に輝きました。受賞内容等詳細については県のホームページ(<http://www.pref.akita.lg.jp/>)からご覧ください。

【お問い合わせ先】 秋田県産業労働部地域産業振興課(創業・地場産業班) ☎018-860-2231

平成25年度秋田広域商談会の開催について【あきた企業活性化センター】

公益財団法人あきた企業活性化センターでは、秋田県内の登録企業と東北及び首都圏等の発注企業の方々にご参加いただき、商談や情報交換をしていただくと共に参加企業相互のコミュニケーションづくりを推進し、安定した受注確保を図るための商談会を開催します。県外企業との取引を目指している方は、是非ご参加ください。

○日時 平成25年11月28日(木) 午後1時～5時

○会場 秋田ビューホテル 4階「飛翔の間」(秋田市中通二丁目6番1号)

○参加料 発注企業及び県内受注企業は無料、県外受注企業は3,000円

【お問い合わせ先】 経営支援グループ 販路拡大担当 ☎018-860-5623

税を考える週間について【国税庁】

国税庁では、11月11日～17日を「税を考える週間」として集中した広報広聴施策を実施しております。今年度は「税の役割と税務署の仕事」をテーマに、税の役割や適正・公平な課税と徴収の実現に向けた取組、国税電子申告・納税システム(e-Tax)の利用促進に向けた情報等について、ホームページ等で紹介しますので、ぜひ、ご覧ください。

2014年新春経営トップセミナー開催のご案内

本会主催の新春経営トップセミナーを次の日時により開催致します。会員皆様の多数のご参加をお待ちしております。

○テーマ 「これからどうなる!? 秋田の進路を考える」

○講師 読売新聞特別編集委員 橋本 五郎(はしもと ごろう)氏

○日時 平成26年1月16日(木) ①セミナー：午後3時～ ②賀詞交歓会：午後5時～

○場所 秋田キャッスルホテル

※ お申し込み等の詳細につきましては、次号でお知らせします。

11月は連携組織強化月間です。

本会では、毎年11月を連携組織強化月間と位置づけ、11月1日から30日まで「特別相談窓口」を設置して、中小企業者が連携して事業を展開したり、家族や気の合う仲間と起業する企業組合での創業等を積極的に支援していますので、お気軽にお問い合わせください。

○お問い合わせ先 事業振興部：〒010-0923 秋田市旭北錦町1番47号 ☎018-863-8701

大館支所：〒017-0044 大館市御成町二丁目8番14号 ☎0186-43-1644

横手支所：〒013-0021 横手市大町7番18号 ☎0182-32-0891